



主な内容

- 2……いきいき教室第2弾、アドバンスコープADSホールの催物
- 3～7……地域発信！ふるさと便 7……ふるさとい～な
- 8……犬の登録と狂犬病予防注射、施設見学会

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp



原 康之さん(三重県伊賀保健所)
骨髄バンクについての説明や登録事務を行っている

白血球の型が一致する確率は、数百人から数万人に1人になります。1人でも多くの人の登録が必要です。

骨髄バンク登録

生きるチャンスを善意で広げる

娘が血液製剤で命を助けられたのがドナー登録のきっかけでした。機会があれば再び提供したいですね。



荻田 匡嗣さん(希央台)
平成14年に骨髄バンクに登録。骨髄移植の経験を持つ

白 血病などにより日本で骨髄移植を必要とする人は、毎年2,000人以上になります。そのうち移植が行われる人は6割程度にとどまっています。骨髄移植は、ヒト白血球型抗原(HLA型)という白血球の型が一致しないと成功しません。一致する確率は、兄弟姉妹で4人に1人、それ以外では、数百人から数万人に1人になります。そのため、1人でも多くの命を救うには、1人でも多くのドナー登録が必要になります。

ドナー登録に要する時間は、説明と採血2mLなど約20分です。毎月第2木曜日(午前9時～正午)には、三重県伊賀保健所(伊賀市四十九町2802)で登録の受付を行っています(要事前予約/☎24-8080)。命のボランティア「骨髄バンク」にご協力ください。

ドナー登録ができる人

- ▼18歳以上54歳以下で健康な人
- ▼体重が男性45kg以上、女性40kg以上の人
- ▼担当者の説明を聞き、提供内容を十分理解した人

骨髄バンクに関する質問・問い合わせは…
骨髄移植推進財団/☎0120-445-445

市は、4月から、骨髄移植ドナーの負担軽減を図り、多くの骨髄移植の実現とドナー登録者の増加を図るため、「骨髄移植ドナー支援事業」を開始します。今号では、骨髄移植の経験を持つ荻田 匡嗣さんと、骨髄バンクドナー登録事務を行う三重県伊賀保健所の原康之さんに、お話を伺いました。
☎地域医療室 ☎63-3913

骨 髄バンクにドナー登録したのは、娘が血液製剤で命を助けられたのがきっかけでした。何か私も人のためにできることはないかと強く感じました。

登録しても1度も適合通知が届かない場合もありますが、私の白血球の型がよくある型なのか、9度ドナー候補者になり、前回初めてドナーに選ばれました。提供した相手とは、バンクを通じて2回だけ匿名で手紙のやりとりができるのですが、熱いお礼の手紙をいただき、こちらがお礼を言いたくなるくらいでした。

骨髄移植に不安はなかったのかとよく聞かれますが、連絡調整を行うコーディネーターから過去の健康被害例や補償制度など詳しく説明を受けることで、リスクは限りなく小さいと理解したので安心して手術を受けることができました。また、退院後も健康診断があったり、コーディネーターが健康状態を聞き取ってくれたり、ドナーに大変配慮されていると感じました。

自分が生きているうちに誰かの命を救えたと思うことは、1回有るか無いかと思えます。骨髄移植で「誰かの命を助けることができた」と考えるとすごくうれしく思います。機会があれば再び提供したいですね。

4月1日から「骨髄移植ドナー支援事業」が始まります ☎地域医療室 ☎63-3913

骨髄を提供するドナーは、検査費用や入院費はかかりませんが、仕事を休んでも休業補償がないことから、経済的な負担があります。

市では、助成金を交付することでドナーの負担軽減を図り、移植を待つ多くの人の命が救われるよう、4月1日から「骨髄移植ドナー支援事業」を開始します。

対象/助成金 ▼市内在住で、骨髄移植推進財団が実施する骨髄バンク事業で骨髄などを提供した人/骨髄などの提供のための通院・入院日数×2万円(上限14万円)

▼上記の人が勤務する市内の事業所/骨髄などの提供のための通院・入院日

数×1万円(上限7万円)

※通院・入院日数は、最終同意後の健康診断以降の通院・入院が対象

申請 骨髄移植推進財団が発行する骨髄などの提供が完了したことを証明する書類の写しを添えて、地域医療室(保健センター内/朝日町)で申請

**「旬の野菜を使った料理教室」
参加者募集**

日時 4月15日、5月20日、6月17日
午前10時～午後1時30分 ※すべて月曜日
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
講師 川北 八重さん(カフェ「ハレノヒ」店主)
参加費 2,000円(1日) ※材料費含む
定員 各10人
持ち物 エプロン、筆記用具、タオル、ふきん
申込 3月19日(日)午後1時以降に、武道交流館いきいきにある申込用紙に参加費を添えて、同窓口へお申し込みください。

☎ 武道交流館いきいき ☎ 62-4141

**初心者大歓迎!
「脂肪燃焼エアロ!」参加者募集**

日時 4月5日・12日・26日、5月10日・17日・31日、6月7日・14日・28日、7月5日
午前11時～正午 ※全10回。すべて金曜日
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
講師 陶山 美佐さん(エアロビクスインストラクター) 参加費 5,000円(全10回)
持ち物 汗拭きタオル、飲み物
申込 3月19日(日)午後1時以降に、武道交流館いきいきにある申込用紙に参加費を添えて、同窓口へお申し込みください。

☎ 武道交流館いきいき ☎ 62-4141

**「風しん」が流行しています
ご注意ください**

県内で風しんが流行し、患者数が増加しています。平成24年3月から平成25年2月までの患者数は66人。過去4年の累積患者数の4倍以上となっています。

風しんにかかったことがなく、予防接種を受けていない人は注意が必要です。また、妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんに影響が出ることがあるため、特に注意が必要です。こまめなうがいや手洗いなど感染の予防を心がけてください。

「妊婦と同居している家族」や「10代後半～40代女性(特に妊娠希望者や妊娠する可能性の高い人)」は、任意の予防接種をお勧めします。

☎ 健康支援室 ☎ 63-6970

**いきいき元気! 春からチャレンジ!!
名張市体育協会 いきいき教室 第2弾**

教室名	対象	活動日時	参加費
水曜卓球	初心者から初級 ※先着 50人	水曜日 午前10時～正午(全10回/4～7月)	4,000円
木曜卓球	初心者から初級 ※先着 50人	木曜日 午前10時～正午(全10回/4～7月)	4,000円
バドミントン	小学生以上	金曜日 午後7時～9時(月1回/4～7月)	2,000円
低学年テニス1期	小学1年～3年 ※先着 20人	土曜日 午後3時～4時(全10回/5～8月)	3,000円
高学年テニス1期	小学4年～6年 ※先着 20人	土曜日 午後4時～5時(全10回/5～8月)	3,000円
硬式野球	中学生以上	土曜日 午後1時～4時(月2回/9～3月)	4,000円★
きもの着付け	女性 ※先着 10人	第2・4水曜日 午前10時～正午(4～3月)	7,000円
ジュニアゴルフ	小学生 ※先着 10人	第2・4月曜日 午後6時～7時(全10回/5～9月)	6,000円
春季レディースゴルフ	女性 ※先着 16人	火曜日 午前10時～正午(全10回/5～7月)	7,000円

★硬式野球教室に参加する中学生の参加費は、2,000円です。

活動場所 卓球・バドミントン…総合体育館(夏見)
テニス…市民テニスコート(夏見)
硬式野球…市民野球場(夏見)
きもの着付け…武道交流館いきいき(蔵持町里)
ゴルフ…名張ゴルフセンター(蔵持町原出)
◎活動日時が変更になる場合や、参加人数が少ない場合は開講できない場合があります。

申込 武道交流館いきいきに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて同窓口へお申し込みください。
ゴルフ教室以外…3月19日(日)午前9時受付開始
ゴルフ教室…4月9日(日)午前9時受付開始
※レディースゴルフは、1人で複数人の申込不可
☎ 武道交流館いきいき ☎ 62-4141

**初歩的な会話を学ぶ
「手話講習会」受講者募集**

日時 5月11日～平成26年3月15日の毎月第1・第3土曜日 午前10時～11時30分
※全20回。5月は第2土曜日、1月は第3土曜日のみ開催
場所 銀座の館和ホール(伊賀市上野忍町)
定員 20人程度 受講料 1,200円(テキスト代)
申込 3月29日(日)までに電話で問い合わせ先へ
☎ 上野点字図書館 ☎ 23-1141

**アドバンスコープ
ADSホール 催物**

- 名張パトン&ダンススポーツ少年団 創立35周年記念リサイタル ◎入場無料
日時 4月7日(日) 午後1時30分～3時30分
☎ 梶田 ☎ 090-4760-8548
- ぷらいまりーコンサート'13 ELECTONE STAGE'13 ◎入場無料
日時 4月21日(日)
午前10時～11時、正午～午後4時
☎ 南前田文具 ☎ 63-0159
- The 31th Music Garden ◎入場無料
日時 4月28日(日) 午後1時15分～4時15分
☎ 米田 ☎ 66-1608
※4月1日(日)から、市が「アドバンスコープADSホール」を直接運営します。

**年金
通信**

国民年金の学生納付特例制度

所得が少なく国民年金保険料を納めることが困難な20歳以上の学生は申請により納付が猶予される場合があります(本人の所得条件などがあります)。納付猶予の申請が承認された場合の承認期間は4月(または20歳到達月)から翌年3月までです。

申請 在学証明書(原本)または学生証の写し(表裏)と年金手帳、認印などを持参し、市役所1階保険年金室へ(申請期限あり)
◎現在承認されている人で平成25年度も継続して納付猶予を希望する人は、在学証明書などを持参し、4月1日(日)以降に再度申請をしてください。
◎平成24年度の学生納付特例が承認された人のうち、日本年金機構から継続用の

学生納付特例申請書(はがき)が送付された人は、郵送で申請できます。なるべく4月中に提出してください。

▼3月に学校を卒業して、引き続き国民年金に加入する30歳未満の人は、4月から「若年者納付猶予制度」での申請が可能
申請 7月31日(日)までに、年金手帳、認印を持参し、市役所1階保険年金室へ
◎本人・配偶者それぞれの所得条件あり

<ご注意> 猶予や特例の承認期間は、将来年金を受けるための資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。ただし、保険料は10年以内なら、さかのぼって納めて、納付済期間に変えることができます。なお、承認を受けてから3年度目以降に納める場合は当時の保険料に加算金が上乗せされます。

年金相談

日時 4月9日(日)・23日(日) 午前10時～午後3時(受付は午後2時45分まで)
場所 産業振興センターアスピア(南町) ☎ 保険年金室 ☎ 63-7445

**保健センター(朝日町)での
親子すくすく行事**

- ☎ 健康支援室 ☎ 63-6970
- 1歳6か月児健診
 - 23年9月生 4月9日(日)・10日(日)
 - 23年10月生 5月14日(日)・15日(日)
 - 3歳6か月児健診
 - 21年10月生 4月16日(日)・23日(日)
 - 21年11月生 5月21日(日)・28日(日)
- 生後5か月～8か月ごろの離乳食教室
4月17日(日) 午後2時～3時30分 ※要予約
★乳幼児健康相談(同日 午前9時30分～11時受付)

自衛官募集中心(幹部候補生一般・技術、自衛官候補生男子、予備自衛官補) ☎ 21-6720

読者の声
広報メールポスターから…

3-1号掲載「名張市土地開発公社の解散」について ▼工業団地に企業を誘致するなど、公社の役割は、大きかったと思います。
▼難しそうな話ですが、できればもっと早く清算していれば良かったように思います。

③ 地域発信！ ふるさと便

9地域のアピールしたい事項や魅力的な事業などをお寄せいただきましたので、ご紹介します。

☎ 地域経営室 ☎ 63-7484

つつじが丘・春日丘自治協議会

問い合わせ先

☎・fax 68-1236

(つつじが丘公民館内) ✉ tsutsuji-kasuga.group@wh.commufa.jp



▼は〜とバス事業

「地域福祉バス」を運行して、高齢者など移動制約者に移動手段を提供

平成24年10月、市や自治会並びに住民の皆さんから支援を受けて、「は〜とバス事業」を開始しました。

会員制で、月平均約250人が利用。月曜日から土曜日に1日6便運行しています。

バスには、添乗員を配置し、乗り降りのサポート、そして運行ルートの説明を行っています。会員の自宅前で乗降できるので、高齢者にとっても便利です。



▼ねこの手事業

住民の日常生活上の軽度の援助が必要な支援作業を提供

平成24年7月、旧つつじが丘自治会南集会所跡に、有償ボランティア事業の拠点として「生活支援センター」を開設し、「ねこの手事業」を開始しました。

利用者は、高齢者利用が中心です。支援作業は、細かい作業から庭木手入れ、引越し前の整理など多岐に渡ります。

現在、月平均10～15件の利用があり、低価格の援助で喜ばれています。



▼サロン事業

住民の「ふれあい」および「交流」を行うための機会や場所を提供

平成23年11月、つつじが丘公民館1階ホールに「交流サロン・モア」を開設しました。

公民館利用者だけでなく、多くの皆さんの交流の場となっています。1日平均約50人に利用いただいています。不定期ながら開催するミニコンサートなども、好評を得ています。

開設日時 月曜日～金曜日

午前9時30分～午後3時30分

参加費 100円(コーヒー付)

つつじが丘・春日丘自治協議会では、地域住民の福祉の向上を図ることを目的に、平成23年11月に、「有償ボランティア事業管理運営委員会」を立ち上げました。有償ボランティア事業として、左記の3つの事業を展開しています。

このまちにずっといたい

国津地区地域づくり委員会

問い合わせ先

☎ 69-1001 fax 62-6921

(くにつふるさと館内) ✉ kunitsu-ko@emachi-nabari.jp



9区で構成され、川の流れば、比奈知湖・青蓮寺湖・名張川に注ぐ山深い国津地区です。



人情厚い心の絆は、昔も今も変わりません。高齢化率は48%。高齢者の気持ちは50歳代です。



通信網が整備される中、地域の広報や回覧板は、各戸手渡しで安否確認を兼ねて配布しています。

国津地域には、90歳以上の高齢者が男性2人、女性16人、合わせて18人住んでいます。1月から2月にかけて、国津地区の民生委員児童委員が記念品をお届けしました。この訪問事業は約10年になり、今年は野菜などをしっかり扱ってもらえるようにミキサーをお渡ししました。ささやかなプレゼントでしたが、皆さん喜んでくれました。



90歳以上の高齢者宅を表敬訪問



参加者からは、「外出する機会も減ってきているので、今日はみんなと遊べて楽しかった」といった声が聞かれるなど、外出のきっかけや、地域に住む仲間と触れ合う有意義な時間となったようです。

一人暮らし老人の集い

健康で生き生きと暮らせる、生涯現役の国津を目指して！

3月3日、くにつふるさと館で、「一人暮らし老人の集い」を開催し、地域に住む一人暮らしの高齢者28人中、20人が参加しました。

まず、まちな保健室職員による血圧測定と健康についての講話が行われました。そのあと、名張市レクリエーション協会の協力を得て、地域の絆を確認するといった意味を含めて、楽しみながら協力し合う手遊びや簡単なゲームを行いました。

各地域づくり組織から提出された原稿を基に編集しています

青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会

問い合わせ先

☎ 64 - 6466 fax 64 - 6467

(百合が丘市民センター内) ✉ yurigaoka-ko@emachi-nabari.jp



なが〜い巻き寿司に挑戦 記録18m55cm(2月)



図工の授業を見守る (ほめほめ隊)



依頼されたお庭の草刈り (ユリポパイ)

自慢の地域を目指して！ 確実に！一歩ずつ！

青蓮寺・百合が丘地域
づくり協議会の取組み
を紹介します。

ますます輪(和)を広げる

◇百合小子どもクラブ

毎月1回休日にイベントを開催。遊びを通じ、子どもたちの創造性、協調性を養います。

☆今年度の活動実績

- ▼近大高専ロボットと遊ぼう (5月)
- ▼地域内オリエンテーリング (6月)
- ▼七夕飾り、水鉄砲ゲーム大会 (7月)
- ▼スイカ割り、種とばし大会 (8月)
- ▼竹ハンゴー炊さん、お泊り (9月)
- ▼グラウンドゴルフ大会 (10月)
- ▼竹ぽっくり作り (11月)
- ▼餅つき (12月)
- ▼インフルエンザ流行で中止 (1月)
- ▼スポーツ大会 (3月)

子どもは地域の宝

◇教育文化活動

子どもは地域の宝です。この宝を磨き上げていくことが、わたしたちの使命だと考えています。

☆主な取組み

- ▼百合小学習支援 (ほめほめ隊)
百合が丘小学校の授業に入り、先生を助けて子どもたちを見守ります。
- ▼校外学習支援「野菜づくり教室」
1年生 さつまいも
2年生 さつまいもと大根
3年生 ハヤトウリとブドウの実習
4年生 ひょうたん
5年生 米づくり
- ▼百合小校門での挨拶運動

感謝の言葉がやりがい

◇健康福祉活動

地域の高齢者を思いやる「向う三軒両隣の助け合い」が、「福祉の基本」であり、老いて住みよい住環境が、高齢者にとって「幸せの基本」です。

☆主な取組み

- ▼移動支援 (ゆりバス)
高齢者の買い物や通院の送迎
- ▼配食サービス (ゆりの花)
高齢者の見守りを兼ねて活動
- ▼生活支援サービス (ユリポパイ)
高齢者の生活上の困り事を手助け
- ◎上記のほかにも、「園芸活動」「サロン活動」など高齢者の居場所づくりの拡充を目指します。

箕曲地域づくり委員会

問い合わせ先
(箕曲公民館内)

☎・fax 63-0453

✉ minowa-ko@emachi-nabari.jp

「桃」をイメージした事業



みんな元気ぴいちぴち
ももちゃん体操

子どもから高齢者まで誰もがができる体操にしようと、「桃太郎」のメロディにのせた歌詞や簡単な運動を健康福祉部のメンバーで形にしました。地域のイベントや健康教室で体操を広めています。

地域で子育て
ももちゃん広場



毎月第3木曜日(8月・12月を除く)の10時から11時30分まで、箕曲公民館で開催中。地域ボランティアの協力により、気軽に情報交換や相談ができ、親子が安心して遊べる場所を提供しています。

桃のほほえむ地域活性化事業

箕曲小学校の校歌に「桃のほほえむ花の園」と歌われているように、かつては地域には春の訪れを告げる桃の花園がありました。その桃をイメージした、箕曲地域の事業や製品開発を目指しています。

◆「桃」の植樹事業により郷土愛、地域意識を高めていきます。

これらの活動を通して、イベントや交流など地域の情報発信をしています。

◆「桃」をイメージした製品を開発します。

・酒造りをモデルとした地域産品

・和洋菓子・飲食店メニュー など

◆酒米作りのために休耕田を再生し、今春より稲作を開始します。すでに、草刈、耕起(おこし)を行いました。



斎王ゆかりの地、夏見廃寺広場での「桃の木植樹祭」

「箕曲は桃の里(MVP)」構想

「箕曲は桃の里(MVP)」構想は、「生きがいを持って暮らせる明るいまち」「人とのふれあい絆を大切にすまちなち」「暮らしを守る安心安全のまちづくり」を目標としています。

この構想の実現のために、市との協働事業として提案した「桃のほほえむ地域活性化事業」の第一弾として、3月3日の桃の節句に、地域の歴史的遺産である夏見廃寺広場において桃の木植樹祭を実施しました。

各地域づくり組織から提出された原稿を基に編集しています

赤目まちづくり委員会

問い合わせ先
(赤目公民館内)

☎・fax 63-0329

✉ akame-ko@emachi-nabari.jp

赤目地域で受け継がれる行事

◆子どもたちの年末警戒

檀地区では、自主防災隊を昭和53年に発足させました。有事の際には1戸に1人が出動して自分たちで地区を守ります。今では、年末警戒に小学生も参加して「火の用心 サンマ焼いても家焼くな」と寒風の中を連呼しながら、地区の防火意識の啓発に役かっています。



◆ちまきづくり楽しむ催し

端午の節句には誰もが食べていた「ちまき」をみんなで作り、楽しむ催しを毎年6月に開催しています。



柏原地区には、天正伊賀の乱(1581年)以降、「ちまきを作ると白いちまきが赤く染まるので作ってはならない」との伝承を先祖から今日まで言い伝えられている家があります。このため、地区集会所に集まりみんなで「ちまき」を作ります。

また、この催しは、お年寄りや子どもたちが一緒になって交流することができ、「世代間交流」の場としても大変有意義です。

歴史と文化を育む 魅力あふれる赤目

赤目は、赤目四十八滝に代表される景勝地を有し、古い歴史と伝統を持ちます。しかも住民相互の連帯感の強い町です。赤目まちづくり委員会では、地域ビジョンに3つのメインテーマと7つのサブテーマを定めて具体的事業の実現に取り組んでいます。中でも、メインテーマの一つ「歴史と文化を育む魅

互の連帯意識により古くから続けられている伝統行事がたくさんあり、今も脈々と受け継がれています。今後もこれらの歴史資源を

力あふれる「わがまちあかめ」を築くため、現在は、神社・寺院や主な史跡などに説明板や標識の設置を進めています。



柏原城跡に説明板を設置

生かして、住んでいる人も訪れる人も満足できる魅力あふれるまちづくりに取り組んでいきます。

すずらん台町づくり協議会

問い合わせ先
(すずらん台市民センター内)

☎・fax 68-1007

✉ suzuran-ko@emachi-nabari.jp

笑顔が絶えない活力ある町づくり。 人づくりをめざして

ライフサポートクラブ発足6年目 安心して生活できるすずらん台

高齢者や障害を持つ人の生活を支える「ライフサポートクラブ」が活動を開始したのは、平成20年4月です。当時は、全国的にも移動支援と合わせて生活支援を行う事業例は少なく、設立準備に大変な苦労がありました。

有償ボランティアの概念を取り入れ、サービスを受ける側は実費程度を負担することにより、心の負担を少なくし、提供側は謝礼金を受け取ることで、心を込めてサービスを提供する制度になっています。

活動実績を年次的に見ると、会員数、移動支援、生活支援ともに順調に増加しています。これは、地域福祉を担う「まちの保健室」「民生委員児童委員」「自治会役員」などと緊密に連携している成果です。



住民のたまり場「サロンきずな」

平成22年4月にオープンした「サロンきずな」は小学生から高齢者まであらゆる年代のたまり場として親しまれています。

また、日曜日に開催する朝市には、パンや、住民生産の野菜のほか、第2・4週には干物が並び好評を博しています。



中学校用地活用 実行委員会で計画推進

すずらん台のシンボル公園として中学校用地1万7000㎡を整備する計画が進行中です。

森林公園、こども広場、イベント広場、グラウンドゴルフ予定地、防災公園などを「サロンきずな」に隣接して整備します。住民に親しまれる公園にするため、名称を公募しました。その結果「すずらん台きずな公園」に決まりました。



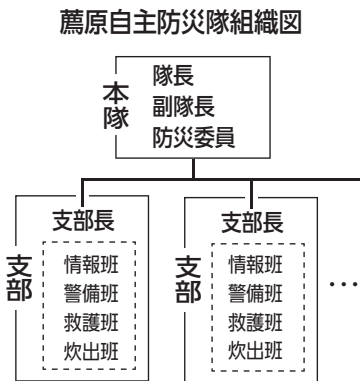
各地域づくり組織から提出された原稿を基に編集しています

薦原地域づくり委員会

問い合わせ先
(薦原公民館内)

☎・fax 63-1800

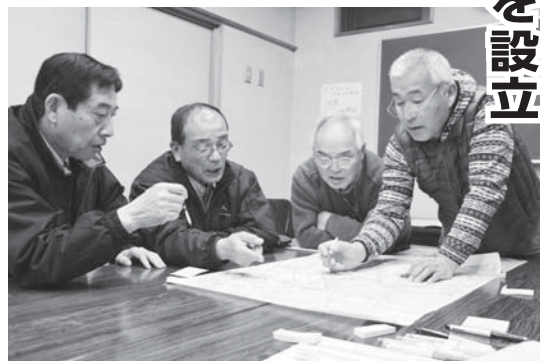
✉ komohara-ko@emachi-nabari.jp



私たちの地域では、昭和60年代に自主防災隊が組織されましたが、幸い大きな災害もなく、その組織は機能することなく有名無実の状況で今日に至っています。
このため平成24年度はあらためて「防犯・

推薦」原地域では、地域ビジョンの柱の一つに「防犯・防災」などの安心・安全・安住の里づくりを地域のみんなが進めることとしています。
昨年の夏に、名張市のハザードマップが各戸に配布されました。私たちの地域でも洪水や土砂災害などの危険な箇所が多く存在していることが明らかになりました。
18年前の阪神淡路大震災や、一昨年の東日本大震災の悲惨さは想像を絶するものであり、いつ私たちの身に降りかかってくるかわかりません。これらの大災害では「いざ」と言うときに、近隣や周辺地域の人たちによる共助がいかに大切か、いかに多くの私たちの生命や財産を守ったかを、思い知らされたところです。

みんなが安心して住める安全な地域に「薦原自主防災隊」を設立



防災マップの作成に取り組む防災隊員

「防災」を最優先課題として取り組むこととしました。
昨年の8月に新たな組織として薦原公民館に防災隊本隊と、各地区の7カ所に支部として情報班や警備、炊き出しなどの班員を配した、総勢80人の「薦原自主防災隊」を設立しました。
昨年10月には危機管理室の協力を得て、隊員の研修会を開催し、現在は各支部ごとに住み慣れたわが地区をもう一度見直し、危険箇所がないか、避難経路は安全かなどの「防災マップ」作りに取り組んでいるところです。
3月には防災隊による「図上訓練」や、その後住民参加による「災害対応訓練」などを実施するとともに、防犯灯や災害時の緊急資材の整備などを進め、万が一に備えた安心できる地域を築き上げていくこととしています。

川西・梅が丘地域づくり委員会

問い合わせ先
(梅が丘市民センター内)

☎・fax 61-2855

✉ umegaoka-ko@emachi-nabari.jp



駐車場事業

梅が丘では住宅完成後26年が経過し、当時の子ども世代が車を持つようになったことなどから、路上駐車が大きな問題となっています。

そこで、平成25年度、地域づくり委員会が市の遊休地を有料駐車場として整備します。問題解決を図るとともに、収益を地域ビジョンの推進費用として有効活用します。

「梅まつり」を初開催！

杉谷神社参道の歴史ある梅をはじめ、梅が丘の枝垂れ梅約1500本も植栽から10年以上が経過し充実してきました。ぜひ、観梅にいらしてください。

日時 3月21日(土)～24日(日) 午前10時～午後2時
場所 梅が丘市民センター ロビー「憩い茶屋」

◎甘酒の無料提供があります。



コミュニティ喫茶

昨年9月に、市民センターロビーにコミュニティ喫茶「憩い茶屋」をオープン。市民センター利用者はもちろん、散歩の休憩、ママ友の交流の場にもなっており、2月末までにのべ約1,900人の利用がありました。

8人のスタッフが交代で皆さんのお越しをお待ちしています。世間話など気軽にお声がけください。



環境美化事業

ボランティア20人で、団地内空き地所有者から草刈りを受託したり、市から公園や緑地帯の管理を受託し、草刈りや梅のせん定などを行っています。



防犯パトロール隊

平成24年度から、「自分たちのまちは、自分たちで守ろう」とパトロール隊を結成し、42人が交代で昼・夜活動しています。

安心、安全、ふれあい、友愛の 住みよいまちを目指して！

川西・梅が丘地域づくり委員会の特徴的な活動を紹介します。

各地域づくり組織から提出された原稿を基に編集しています

蔵持地区まちづくり委員会

問い合わせ先 ☎・fax 63 - 0235
(蔵持公民館内) ✉ kuramochi-ko@emachi-nabari.jp

健康で生き生きらせるまちづくり

くらっこ広場

毎月第4木曜日、蔵持公民館で、未就園児と保護者を対象とした「くらっこ広場」を開催しています。

毎回たくさんの皆さんに参加していただき、関係者も共に楽しい時間を過ごしています。

これからも、この広場事業を息の長いものにしていくよう、工夫していきたいと考えています。



健康で生き生きらせるまちづくり

くらもちウォークラリー大会

蔵持地区まちづくり委員会では、平成17年の第1回くらもちウォークラリー大会以来、毎年秋にウォークラリーを開催してきました。

健康と地区住民の親睦のため、また歩く事により、普段気がつかず通り過ぎてしまう場所を、もう一度自分の目で確かめる事ができます。

参加した皆さんからは「こんな所にこんな物が有ったなんて気がつかなかった」、「普段会う事の無い人たちと会えた」などの声を聞く事ができました。

最近では地区内だけでなく、地区外からの参加者もおられます。ぜひ一度参加してみてください。



新しいふるさと の創造へ

蔵持地区まちづくり委員会では、「健康で生き生きらせるまちづくり」「歴史と文化のまちづくり」「安全・安心のまちづくり」「環境に優しいまちづくり」の4つまちづくりのコンセプトのもと、事業を展開しています。



安全・安心のまちづくり

青色防犯パトロール

蔵持地区まちづくり委員会では、平成23年10月より青色防犯パトロールを実施しており、地域への認知も進んで来ています。

青色防犯パトロールによる、犯罪の抑止効果は実施している地域において実証されています。巡回員による青色パトロールカーでのパトロールにより、安全で安心な町を目指します。

ふるさと い〜な

編集/発行 伊賀市・名張市広域行政事務組合

平成25年3月

〒518-0825 伊賀市小田町1380番地1 ☎ 22-9690 http://www.e-net.or.jp/user/iga-7/

農業共済ニュース

伊賀市・名張市広域行政事務組合 平成25年度予算

一般会計

歳入 34,346,000円

- ◆ 分担金及び負担金 26,941,000円
- ◆ 財産収入…伊賀市・名張市広域行政圏振興整備基金運用収入 7,005,000円
- ◆ その他収入…前年度からの繰越金、使用料 400,000円

歳出 34,346,000円

- ◆ 議会費…組合議会開催費 443,000円
- ◆ 一般管理費…一般管理費 10,758,000円
- ◆ 伊賀市・名張市広域行政圏振興整備事業費…伊賀市・名張市広域行政圏振興整備基金事業 22,845,000円
 - ・伊賀市・名張市広域行政圏振興整備事業推進経費 1,394,000円
 - ・情報化推進事業 19,649,000円
 - ・広域的振興支援事業 200,000円
 - ・伊賀市・名張市広域行政圏振興整備事業 1,602,000円
- ◆ 予備費 300,000円

伊賀食肉センター特別会計

歳入 58,936,000円

- ◆ 分担金及び負担金…伊賀市、名張市からの分担金、負担金 44,112,000円
- ◆ 使用料及び手数料…伊賀食肉センター使用料 14,130,000円
- ◆ その他収入…前年度からの繰越金、利子、諸収入 694,000円

歳出 58,936,000円

- ◆ 総務費…職員人件費、一般管理経費 58,836,000円
- ◆ 予備費 100,000円

農業共済事業特別会計

収入合計 269,879,000円 支出合計 269,879,000円

	収入	支出
◆ 農作物共済勘定	30,219,000円	30,219,000円
◆ 家畜共済勘定	83,223,000円	83,223,000円
◆ 畑作物共済勘定	7,797,000円	7,797,000円
◆ 園芸施設共済勘定	4,383,000円	4,383,000円
◆ 業務勘定	144,257,000円	144,257,000円

議会報告

2月1日に平成25年第1回組合議会(定例会)を開催しました。この議会に11議案を上程し、すべての議案が可決、同意されました。

※議案の詳細はホームページをご覧ください。

○平成25年度の引受計画
 平成25年度は下表のとりの事業内容で引き受けを予定しています。適正な引受と適正な評価で農家の皆さんに「安心」をお届けできるように職員一丸となって頑張ります。

平成25年度	引受計画
水稻	5,400戸 460,000a
麦	127戸 46,500a
家畜	41戸 3,490頭
大豆	63戸 23,450a
園芸施設	81戸 291棟

○水稲共済の加入について
 農業共済事業は国の農業災害対策として「農業災害補償法」に基づき行われている政策保険です。事務組合・県農業共済組合連合会・政府の三段階制の運営で、大災害に備え危険の分散を図るとともにそれぞれが責任を分担して安定した事業運営を図り、農家の皆さんに共済金の支払いに支障を生じさせない仕組みとなっています。

① 共済の対象となる事故 風水害など、気象上による災害、火災、病虫害および鳥獣害による減収が対象となります。

② 補償の期間 本田移植期(直播の場合)から収穫期までです。

③ 共済掛金と国庫負担 共済掛金は、共済金額に基準共済掛金率を乗じた額ですが、国はその2分の1に相当する金額を負担しています。農家の皆さんには共済掛金から国庫負担額を差し引いた金額を期日(6月30日)までに納入していただきます。

④ 被害が発生したら 共済の対象となる事故により被害を受けたときは地域の損害評価員に申告していただき、被害申告には、損害評価野帳の提出が必要となります。

⑤ 加入資格 25a以上を耕作する農業者が加入が義務付けられています。また、耕作面積が10a以上25a未満の場合は任意で加入できます。

⑥ 加入資格の確認 伊賀北部・伊賀南部農協や伊賀市・名張市を通じて配布されている「米穀の出荷契約書兼生産調整方針参加申請書(伊賀市)」「水稻生産実施計画書及び経営所得安定対策に関する営農計画書(名張市)」を提出していただき、その

⑦ 加入資格 15a以上栽培されている農家であれば加入できます。

⑧ 加入方式 一筆方式、半相殺方式、全相殺方式の3つの方式から選択していただくこととなります。平成25年度は7月上旬の締め切りを予定しています。詳しくはお問い合わせください。

⑨ 農業共済事業課農作物・畑作物係 ☎ 24-2501

次号予告
第18回名張桜まつり(3月29日金~4月21日日)



**3月21日(木)午前8時30分受付開始
わたしたちの施設見学会**



美旗古墳群



観阿弥ふるさと公園



とれたて名張交流館



防災センター

1日コース

午前 美旗市民センター → 美旗古墳群 →
観阿弥ふるさと公園 → とれたて名張交流館
午後 市庁舎 → 消防庁舎・防災センター
日時 4月23日(木)、5月22日(木)・28日(木)、
6月12日(木)・25日(木)、7月10日(木)
午前9時~午後3時30分

対象 市内在住で小学生以上の人
定員 各見学日20人 ※ 先着順
申込 3月21日(木)午前8時30分から電話(63-7402)で受付開始 ※ 受付は、各実施日10日前まで。最少催行人数は10人。参加者の昼食場所(会議室)を用意します。

☎ 広報対話室 63-7402



業務補助職員(まちの保健室職員)を募集

業務内容 介護予防支援業務、保健福祉の総合的な相談業務など
職種 保健師、看護師、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、社会福祉主事
給与 月額20万円 採用予定人数 1人
応募期限 3月27日(木)
◎応募方法など詳しくは、お問い合わせください。

☎ 地域包括支援センター 63-7833



「ボランティアガイドと歩こう」参加者募集

日時/コース 4月22日/青蓮寺曾爾古道、5月27日/赤目滝詣り古道、6月24日/旧町和菓子食べ歩き、9月23日/夏見廃寺・積田神社、10月28日/初瀬街道、11月25日/香落溪
※ すべて第4日曜日。午前9時30分~正午
定員 40人 参加費 1回200円(保険料含む)
申込 各開催日までに、参加希望日、氏名、住所、生年月日、電話番号を書いて、はがき(〒518-0713 平尾3225-10)、ファクスなどで問い合わせ先へ
☎ 社名張市観光協会 ☎ FAX 63-9087 ✉ info@kankou-nabari.jp

☎ 広告

新屋根材「ROOGA」ショップ
ルーガ(ケイミュー株式会社)

太陽光発電システム
雨漏り修理から葺き替えまで
屋根に関するあらゆる相談
外装リフォーム全般OK
見積り点検 無料! 実績と信頼ワンランク上の安心

かわら しょう
免 勝

〒518-0752 名張市蔵持町原出581番地
電話 (0595) 61-2204
FAX (0595) 62-0250
E-mail katsuyoshi@kawarasho.jp
http://www.kawarasho.jp
一級建築士 生産専攻建築士 岩見勝由



**忘れないで!
犬の登録と狂犬病予防注射**

生後91日以上飼育犬には、生涯に一度の登録と、年に一度の狂犬病予防注射を接種することが義務付けられています。市では、各地区で犬の登録と集団接種を実施します(右表)。

費用 ▼予防注射代…1頭につき3,200円(注射代2,650円、注射済票交付手数料550円)
▼登録料…1頭につき3,000円 ※新規登録と注射を受ける人は、合計6,200円となります。釣銭のないようにお願いします。

持ち物 ▼すでに登録済の人…案内はがき、予防注射代 ▼初めて登録する人…予防注射代と登録料
◎地区外の会場でも、登録・注射できます。
◎平成25年度の狂犬病予防注射の接種は、動物病院(下表)で受け付けており、登録手続きもできます。

<犬の飼い方に注意> 散歩中などに犬のフンを放置することは、周囲の迷惑になりますので、責任を持って処理してください。また、犬を制御できるように、散歩中も首輪・リードでしっかりとつないでください。

☎ 環境対策室 63-7492

●犬の登録・予防接種ができる動物病院

病院名	電話番号
中島獣医療病院(桔梗が丘6)	65-4575
つつじが丘動物病院(つつじが丘南8)	68-2477
鴻之台動物病院(鴻之台2)	64-7010
はぎた動物病院(桔梗が丘5)	65-1555
だいきくペットクリニック(東田原)	65-6551
梅が丘動物病院(梅が丘南1)	61-0556
百合が丘動物病院(百合が丘西1)	64-6355
南動物病院(伊賀市服部町)	24-0373
リッツペットクリニック(伊賀市桐ヶ丘)	52-4691
森浜獣医科(伊賀市阿保)	52-2460
勝田動物診療所(伊賀市波敷野)	43-1591

●犬の登録、狂犬病予防注射集団接種会場

実施日	時間	会場
4月9日(木)	午前9:30~10:05	新川集会所
	10:30~10:45	黒田集会所
	11:10~11:50	総合福祉センター「ふれあい」
	午後1:20~2:25	赤目公民館
	2:50~3:25	錦生公民館
4月10日(金)	午前9:00~9:40	保健センター
	10:00~10:10	大屋戸公民館
	10:30~10:50	梅が丘市民センター
	11:10~11:25	梅が丘北4集会所
	午後1:00~1:20	蔵持公民館
	1:40~2:30	緑が丘婦人消防会館
2:55~3:15	薦原公民館	
4月11日(土)	午前9:30~9:50	くにつふるさと館
	10:10~10:25	長瀬公民館
	10:45~10:55	上比奈知区民センター
	11:20~11:40	比奈知公民館
	午後1:00~1:20	春日丘集会所
	1:40~2:10	つつじが丘北集会所
2:25~2:55	つつじが丘公民館	
3:10~3:40	つつじが丘南集会所(南7番町)	
4月16日(木)	午前9:30~10:15	美旗が丘集会所
	10:35~11:00	農協名張東支店(新田)
	11:20~11:45	池の台集会所
	午後1:00~1:15	うぐいす台二期集会所
	1:35~1:45	西田原公民館
	2:10~2:25	南西原集会所
2:50~3:30	桔梗が丘公民館	
4月17日(金)	午前9:00~9:50	桔梗が丘南公民館
	10:10~10:40	桔梗が丘第二集会所
	11:05~11:40	さつき台集会所(1番町)
	午後1:10~1:45	富貴ヶ丘集会所
	2:05~2:35	南富貴ヶ丘集会所
	3:05~3:15	滝の原土地改良組合
4月18日(土)	午前9:00~9:15	西原町公民館
	9:40~9:55	小波田ポンプ庫前
	10:15~11:05	すずらん台集会所(東1番町)
	11:25~12:00	すずらん台市民センター
	午後1:30~2:00	箕曲公民館
	2:20~3:00	百合が丘東第1集会所
3:20~3:50	百合が丘市民センター	
4月21日(日)	午前9:30~12:00	名張市役所(駐輪場)
	午後1:30~3:00	

シニアレックス教室参加者募集 日時 初回は4月8日(月)午後1時30分 ※年32回開催予定 場所 総合体育館(夏見)ほか 定員 60人 対象 50歳以上の75歳以上の人
年会費 3,000円 申込 3月25日(木)までに、総合体育館に備え付けの申込用紙を記入し同窓口へ ☎ 名張グラウンドゴルフ協会(木村) ☎ 63-5735

☎ 広告

公共下水道・集落排水への切替工事
水廻りから、暮らしをもっと快適に

三重県知事許可(管工事業・建築工事業)
名張市指定工事店
TEL: 63-2525
〒518-0734 名張市黒田1414-2

見積り無料! お気軽にご相談ください

住宅設備・増改築 設計・施工

バリアフリー・耐震補強など、リフォーム工事も請け賜ります

FUKUTA

歯周病外来 口臭・歯ぐきのうずき・歯ぐきからの出血・歯が浮く・歯ぐきの腫れ・頬の腫れ・おど腫れ・あごのリンパの腫れ・しこり・歯がぐらぐら・歯が抜けた・痛くて咬めない

http://alice-dental.com/ 歯科 CT 検査 (結果即日) **血が出る**

アリス新谷歯科 矯正歯科 **口臭**

ちよつとした悩みでもお電話下さい ☎(0595) 65-1881

診療時間 月 火 水 木 金 土 日 祝
AM 9:30~PM 1:00 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
PM 3:00~PM 7:30 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
▲ は PM 3:00~PM 6:30 まで

名張市桔梗が丘2-7-1 8